

第 61 回日本平滑筋学会総会

寄 附 趣 意 書

第 61 回日本平滑筋学会総会

会 長 中 山 晋 介

(名古屋大学大学院医学系研究科
細胞生理学／分子動態学 准教授)

御 挨 拶

改元の頃、皆様、益々ご活躍のことと拝察いたします。

さて私儀、第 61 回日本平滑筋学会総会を拝命させていただくこととなり、母校名古屋大学での開催のための準備を進めています。名古屋大学では、1988 年に第 30 回総会（富田忠雄 先生、生理学）が、鶴舞キャンパス近くの名古屋市中小企業振興会館で開催され、多くの最新の話題が発表されました。それからさらに 30 年の月日が経ち、再び名古屋大学で日本平滑筋学会総会が開催される運びとなりました。今回は 2019 年 8 月 1 日（木）・2 日（金）・3 日（土）の 3 日間、名古屋大学のメインキャンパス東山・千種区不老町の野依記念学術交流館にて開催いたします。参加者は、約 300 名を予定しております。長い歴史がある本会を、節目の時に主催させていただけることを、たいへん榮譽に感じております。

本会は 1959 年に設立された日本医学会分科会の 1 つです。平滑筋に関連する幅広い領域の研究者が集い、生理機能や病態の解明、治療法や薬物の開発などの研究成果が発表され討議されます。さらに、2019 年には名古屋で医学会総会が開催され、また本会は誕生して 60 年の節目・リバーズを迎える年に任ことから、近頃の医療で重要性が増す健康長寿、機能食品や情報技術分野とも交流し、学術的な充実を図ろうとしています。本会の扱う研究は、平滑筋が人の全身に分布する特徴から、臨床医学としては、消化器、循環器、呼吸器、泌尿器、小児・産婦人科分野に亘る広い領域をカバーしています。他方、基礎研究分野においては生理・病理・薬学・健康医学からの参加者が集うという、わが国では極めて少ない横断的学会が組織されています。

昨今、健康への考えが、大きく変化しています。主要な致死性感染症が克服されようとしており、日本だけでなく世界レベルで高齢化が進行しています。私たちは、ついに人生 100 年時代を迎えようとしています。人の体細胞は、テロメア長を考えると 120 歳まで分裂を続けるのが正常で、これが生物としての真の寿命と考えられます。他方、私たちの使う暦は十干と十二支で作られています。通常は 60 年で一回りとされます。十干 × 十二支の組み合わせ計算ですから、実は 60 年を二回りする 120 年が本当の単位です。このように読み解くことで、暦は実は人の寿命を表現したものと論じられることがあります。暦ができた太古の昔に、この寿命を全うする環境が与えられたのは、王族など一握りの人々だったようですが。

人生は二回り目が大切。現在の日本では、ほぼ全ての人が生物としての寿命を全うする環境が整いつつあります。超高齢化が問題のような論調もありますが、この二回り目の人生は、生物として与えられた本来の姿であり、その実現は素晴らしいものであるはずで、二回り目の素晴らしさを実現する方策として、健康長寿とその健康長寿を生かす社会環境整備の重要性が指摘されています。私たちが取り扱う平滑筋は、まさに健康長寿に大きく貢献するものです。則ち、栄養摂取、排泄、全身循環など、二回り目の人生の QOL に直結する臓器・組織に広く分布し、さらにそれを支える少子化対策に重要な生殖器の管腔も平滑筋で構成されています。

日本平滑筋学会も、いよいよ二回り目を迎えることになりました。社会変化に則して健康長寿社会へ貢献するとともに、本学会の永く続くありかたを見出したいものです。そのためには、広い平滑筋研究分野を縦断したトランスレーショナルな発表と討議が、必要となります。また、多くの若手に無理なく参加いただきたいと思います。（プログラムなどの詳しい内容は、順次、ホームページ<http://www.jssmr61.jp>に掲載）

つきましては、本趣意にご賛同賜り、是非ご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

謹白

平成 31 年 4 月吉日

第 61 回日本平滑筋学会総会
会 長 中山 晋介

(名古屋大学大学院医学系研究科
細胞生理学／分子動態学 准教授)



協賛： 名古屋大学大学院医学系研究科

◆ ◆ 開催要項 ◆ ◆

1. 会議名： 第61回日本平滑筋学会総会
2. 会長： 中山 晋介（名古屋大学 細胞生理学／分子動態学 准教授）
3. 開催日及び会場：
会期：2019年（令和元年）8月1日（木）～3日（土）の3日間
会場：名古屋大学 野依記念学術交流館（名古屋市中種区不老町）
4. 開催テーマ： 周而复始 リバース
5. 開催目的
全身に分布する多種多様な平滑筋の正常な働きとその疾患に関連する研究分野（生理学、薬理学、獣医学、健康科学、内科、外科、泌尿器科、産婦人科、眼科等）の専門家が集い、研究の発展と臨床応用のための横断的な議論を行うことで、総合的視点から医療・健康に貢献する。
6. 参加予定人数 約300名（有料・招待・報道関係含）
7. 日程（予定）

8月1日（木）	午後	各種委員会、理事会、評議員会
8月2日（金）	午前	一般演題、シンポジウム
	午後	ランチョンセミナー、シンポジウム、特別講演、一般演題
8月3日（土）	午前	一般演題、シンポジウム
	午後	ランチョンセミナー、特別講演、若手の会

（詳しい内容は、順次、ホームページ<http://www.jssmr61.jp>に掲載）
8. 寄附金募集要項
 - (1) 寄附金の趣旨： 「第61回日本平滑筋学会総会」への支援
 - (2) 募集期間： 平成30年12月1日から令和元年8月30日まで（予定）
 - (3) 寄附金の使途： 第61回日本平滑筋学会総会のための研究活動運営費用
 - (4) 寄附の申込み： 同封の寄附申込み用紙（様式1号または2号）に必要事項を記載いただき、ファックス、E-mail、又は郵送にて下記、第61回日本平滑筋学会総会事務局までお送りください。申込時に前回の収支報告書、今回の収支予定、や役員名簿など詳しい情報が必要な方は、下記事務局へE-mailでご連絡ください。

送り先名称：第61回日本平滑筋学会総会 事務局
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65
名古屋大学大学院医学系研究科 細胞生理学／分子動態学内
E-mail: jssmr61@med.nagoya-u.ac.jp
TEL: (052)744-2099/2045 FAX: (052) 744-2048

- (5) 寄附申込用紙を受領後に、受け入れ決定ができ次第、寄附金担当者より振込方法などのご連絡をさしあげます。
※税制上の優遇措置が適用を必要とされる場合には様式1号へご記載ください。
法人の方は、法人税法により全額損金算入を認められています。
個人の方は、所得税法により税法上の優遇措置を受けることができます。
また、個人住民税が軽減される場合があります。
詳細は以下のwebをご参照ください。
<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/industry/joint/donations/index.html>
※税制上の優遇措置を必要とされない場合には、様式2号へご記載ください。

名古屋大学部局長 殿

寄附者
住所 〒 ー

氏名 印

下記のとおり、寄附金として寄附します。

記

寄附金額	円		
寄附目的 (該当するものの左側に○をしてください。)	<input checked="" type="checkbox"/> 研究助成	研究担当者氏名 又は講座・専攻名	細胞生理学／分子動態学
		研究課題名 (ある場合)	
	学生(教育)支援		
	大学(部局)支援		
	その他(右に具体的に記入ください。)		
備考	第61回日本平滑筋学会総会に関連する学術・研究活動と、細胞生理学／分子動態学の学術・研究活動への助成		

注)

1. 提出は郵送、FAX メール(押印不要)いずれでも可能です。上記の内容が網羅されていれば本様式以外(研究助成金の決定通知等)でも構いません。
2. 備考欄には、条件(簡単な研究報告が必要など)、分割納付の希望などがあれば記入してください。
3. 企業や団体などの場合は、連絡先住所、担当部署、担当者など納入依頼書送付先情報を備考欄に記入してください。
4. 振込先は、国立大学法人名古屋大学の口座となります。

(以下、寄附者記入不要)

申請番号		寄附者コード		備考	
------	--	--------	--	----	--

第 61回日本平滑筋学会総会 会長 殿

寄附者
住 所 〒 ー

氏 名 印

下記のとおり、寄附金として寄附します。

記

寄附金額	円		
寄附目的 <small>(該当するものの左側に○をしてください。)</small>	研究助成	研究担当者氏名 又は講座・専攻名	
		研究課題名 (ある場合)	
	学生(教育)支援		
	大学(部局)支援		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(右に具体的に記入ください。)	第 61回日本平滑筋学会総会に関連する活動への助成	
備 考			

注)

1. 提出は郵送、FAX、メール(押印不要)いずれでも可能です。上記の内容が網羅されていれば本様式以外(研究助成金の決定通知等)でも構いません。
2. 備考欄には、条件(簡単な研究報告が必要など)、分割納付の希望などがあれば記入してください。
3. 企業や団体などの場合は、連絡先住所、担当部署、担当者など納入依頼書送付先情報を備考欄に記入してください。
4. 第 61 回日本平滑筋学会総会口座への振り込みとなります。

(以下、寄附者記入不要)

申請番号		寄附者コード		備 考	
------	--	--------	--	-----	--